



弧次郎！  
御使大人！  
撤退吧！

什麼？

「逃げ上手の若君」



接下來就該  
動真格了啊  
保科大叔！  
敵方大將  
近在眼前……

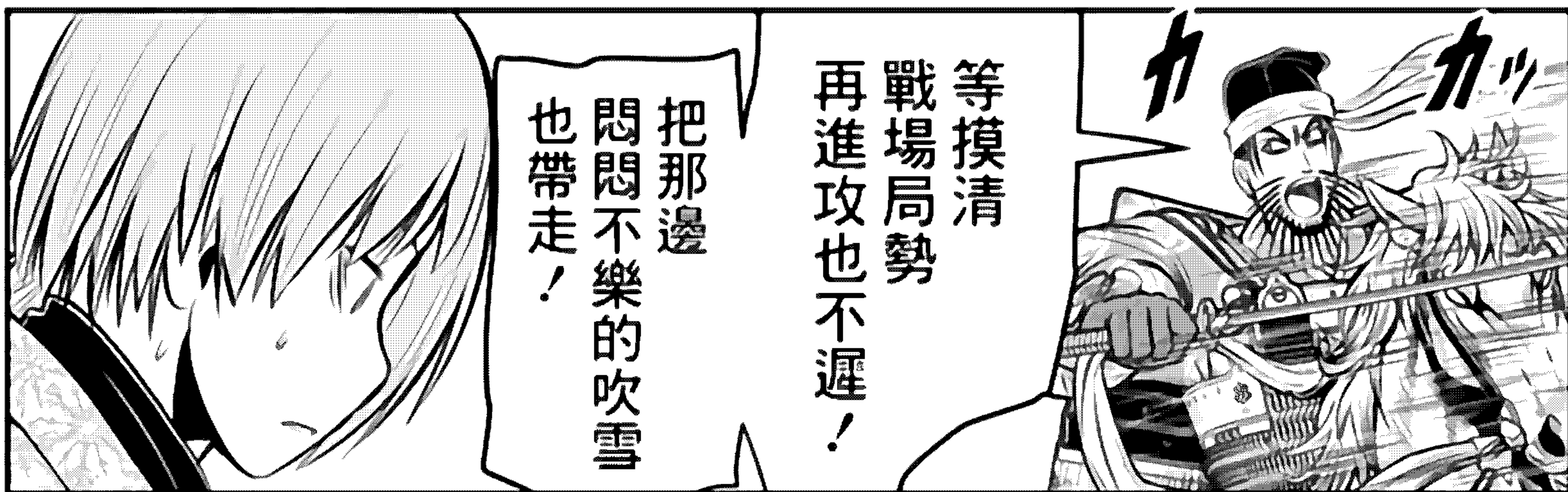
唔哦

突っ

今川剛才的  
猛衝！

稍有不慎  
就可能  
害死  
御使大人！





把那邊  
悶悶不樂的吹雪  
也帶走！

等摸清  
戰場局勢  
再進攻也不遲！



# 逃げ上手の若君

第86話 疾馳1335

松井優征

撤到我方  
人數較多的  
地帶！

三浦殿下！

好！  
走吧  
大殿下！

★暫時撤退！！

禁營利禁請漫禁盜轉

@

清成佳合會



大叔們  
這些老薑  
果然不是蓋的



在混戰中  
那麼秩序井然地  
撤退就沒法  
貿然追趕了啊

噫……





完全不知道  
他會從哪裡  
冒出來！



又  
又是那個  
馬臉怪物！





真是機動性  
拔群的將領啊

仿佛開闊平原  
都容不下他的  
橫衝直撞

那種將雙腿  
綁在馬鞍上的  
異次元騎法

正可謂  
人馬合一！

在平原上  
看不清  
敵方動向  
就太糟了

畏懼著隨時隨地  
都可能襲來的  
疾速進攻……

士兵們都  
開始膽怯了





海野黨  
全軍聽令！

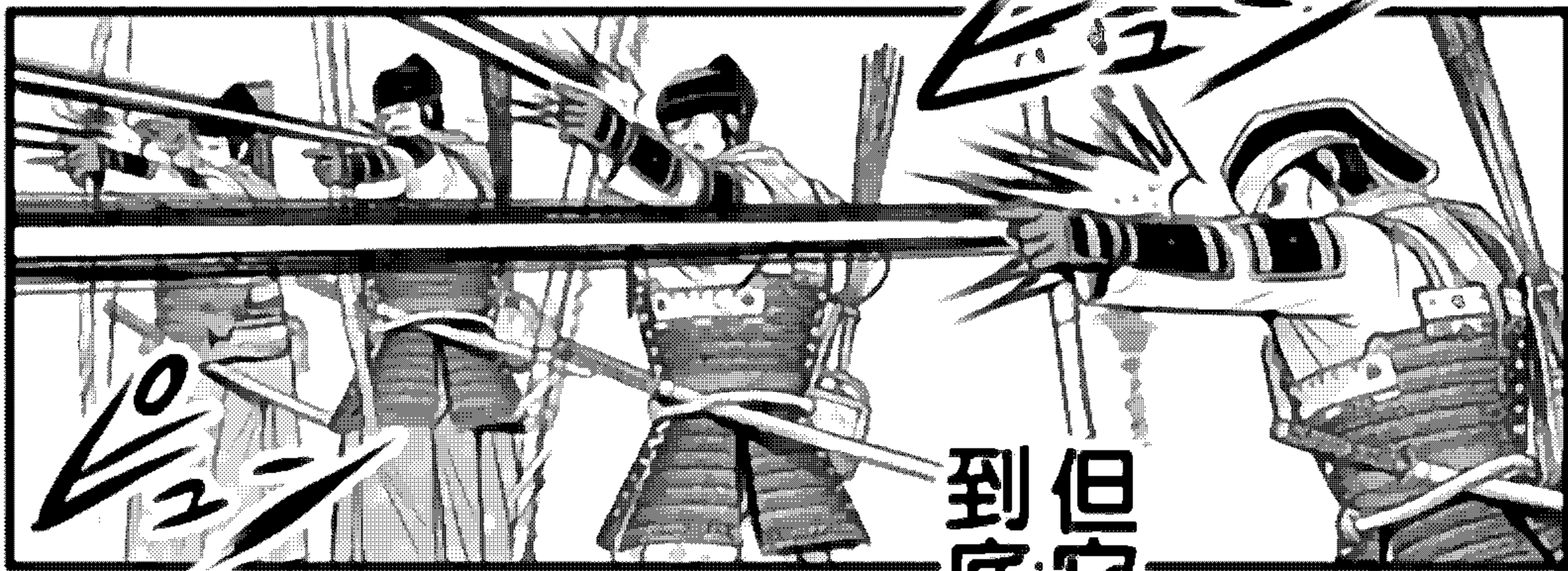


那家伙  
接近時  
別管他……

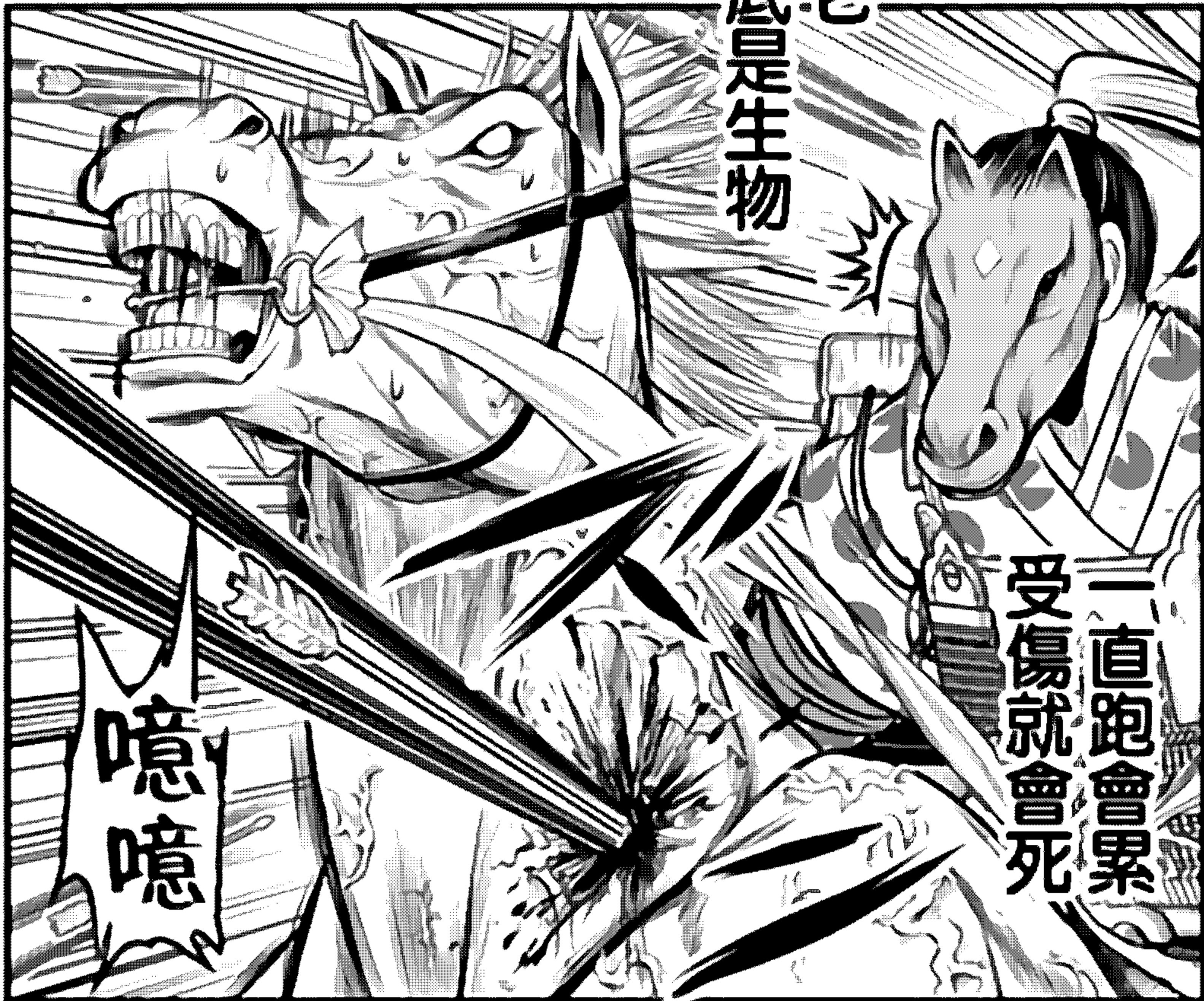
直接向馬匹  
射擊！



那種腳程  
異常迅速的馬  
我前所未見

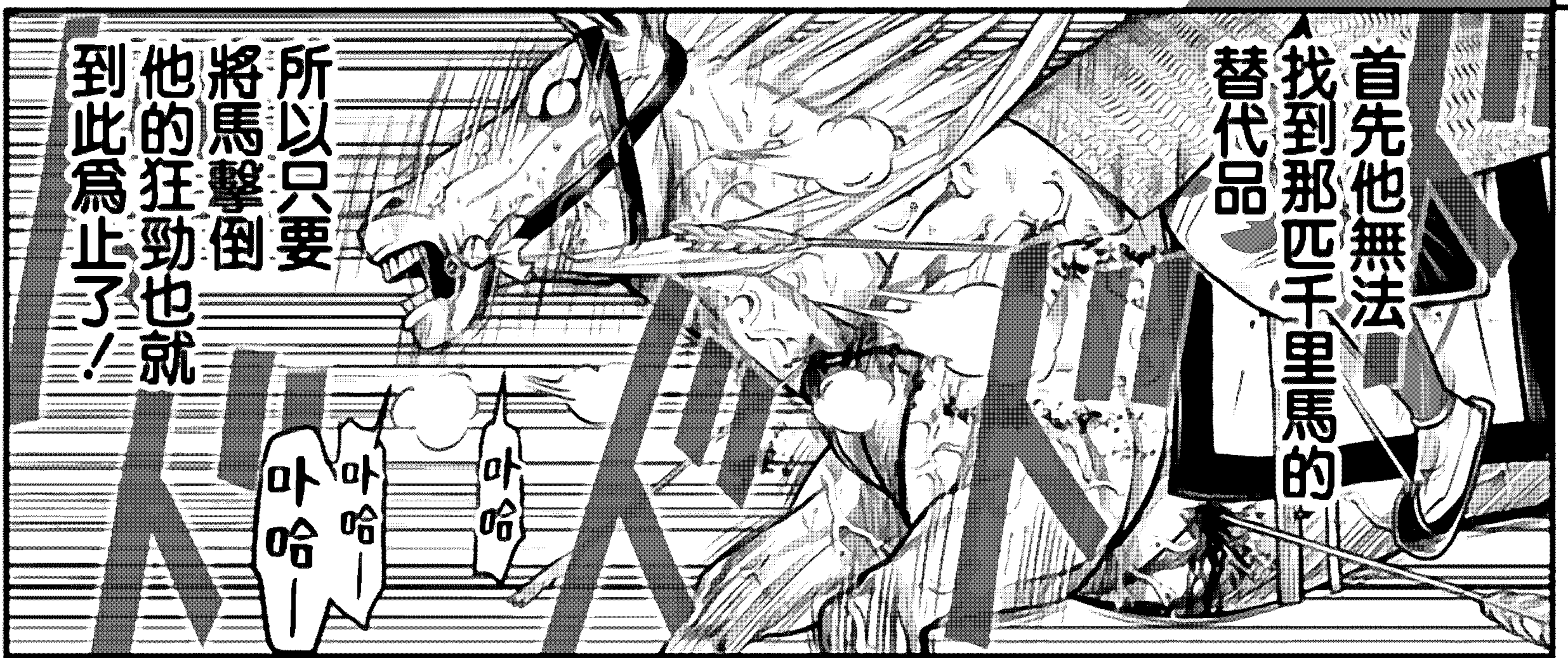


但它  
到底是生物



一直跑會累  
受傷就會死

噫噫



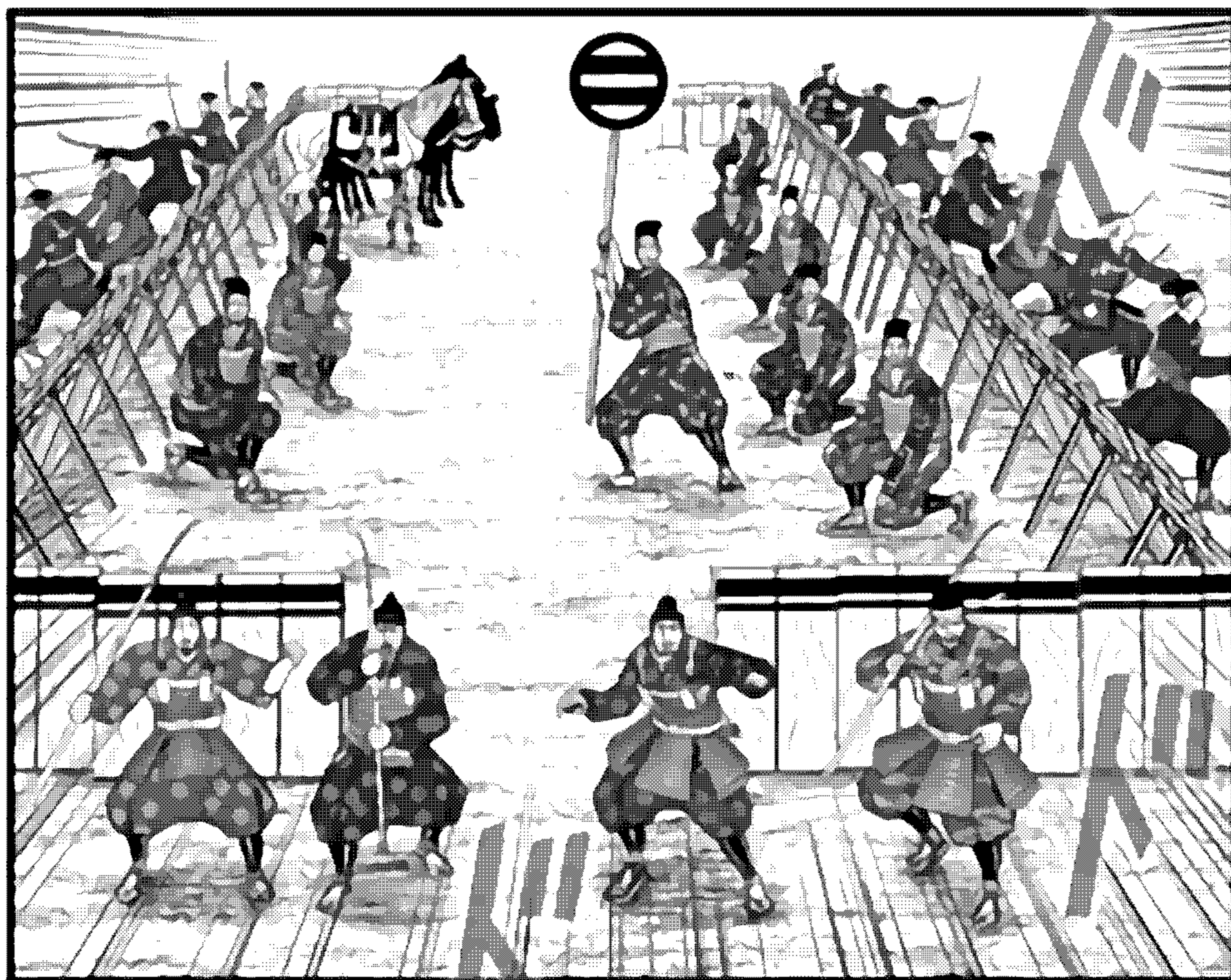
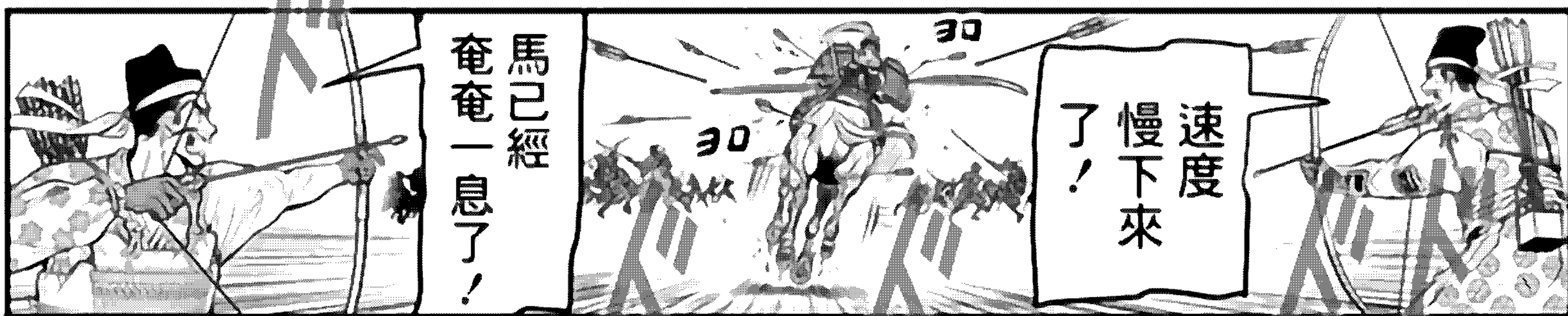
首先他無法  
找到那匹千里馬的  
替代品

所以只要  
將馬擊倒  
他的狂勁也就  
到此爲止了！

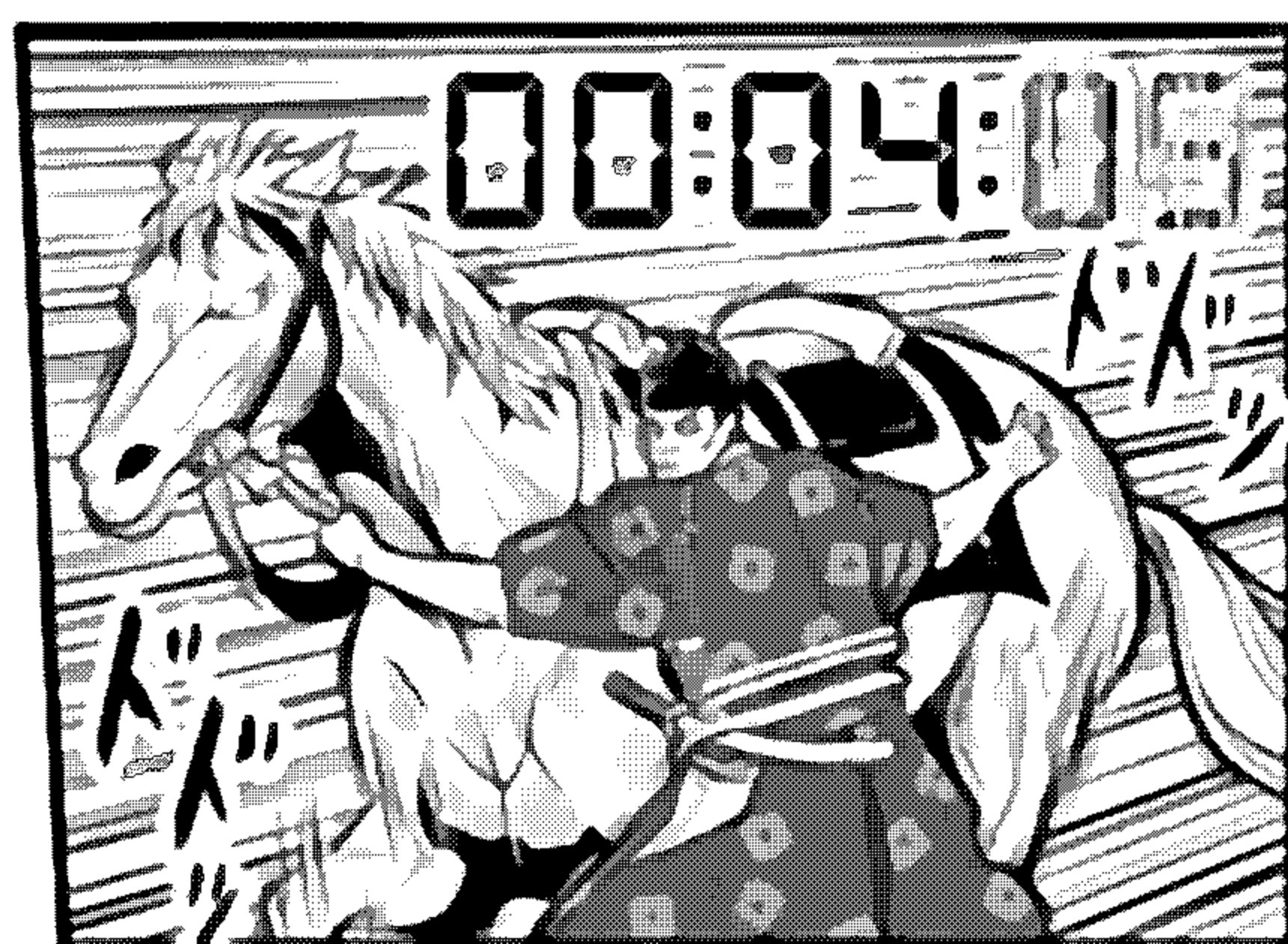
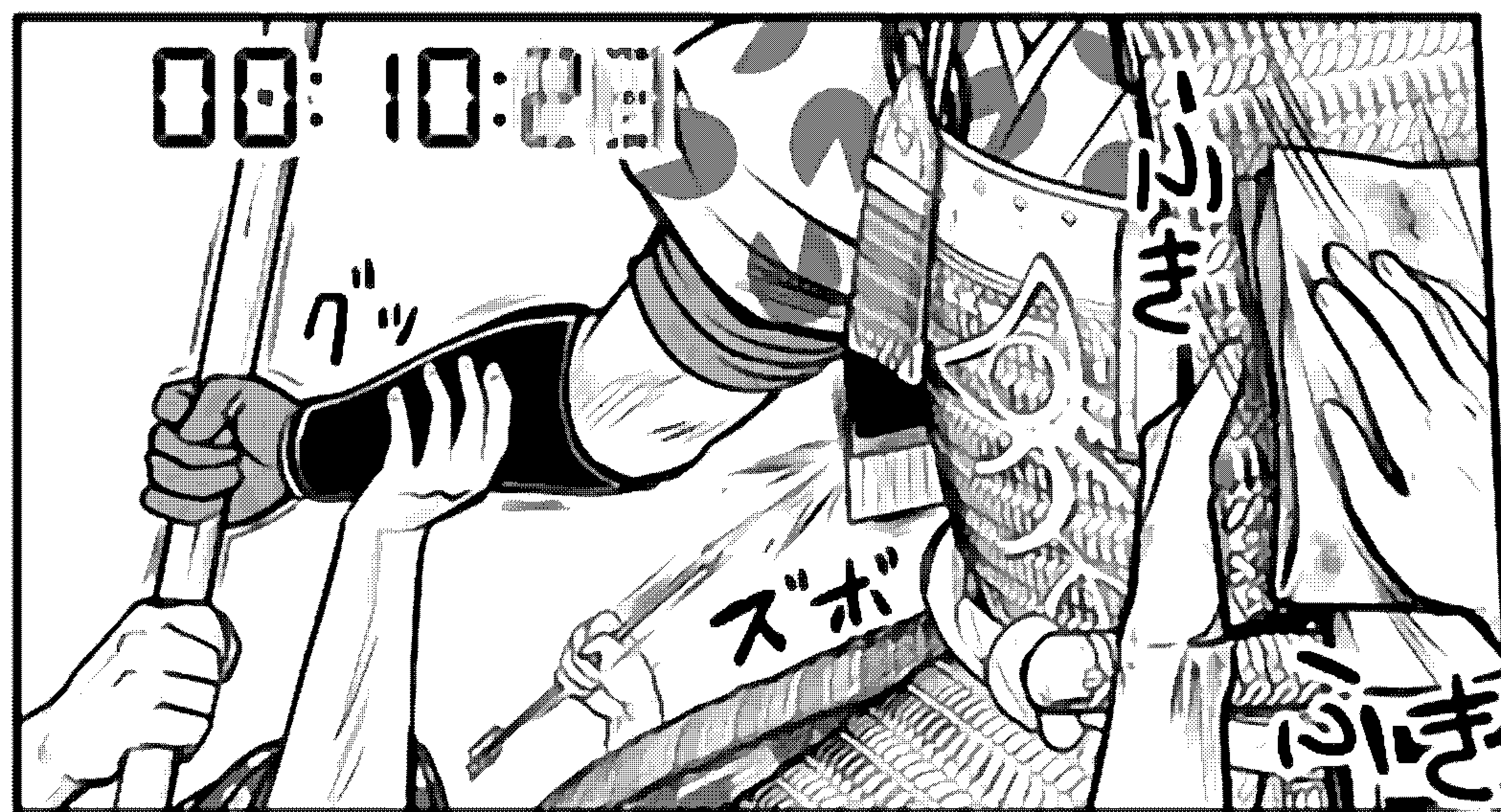
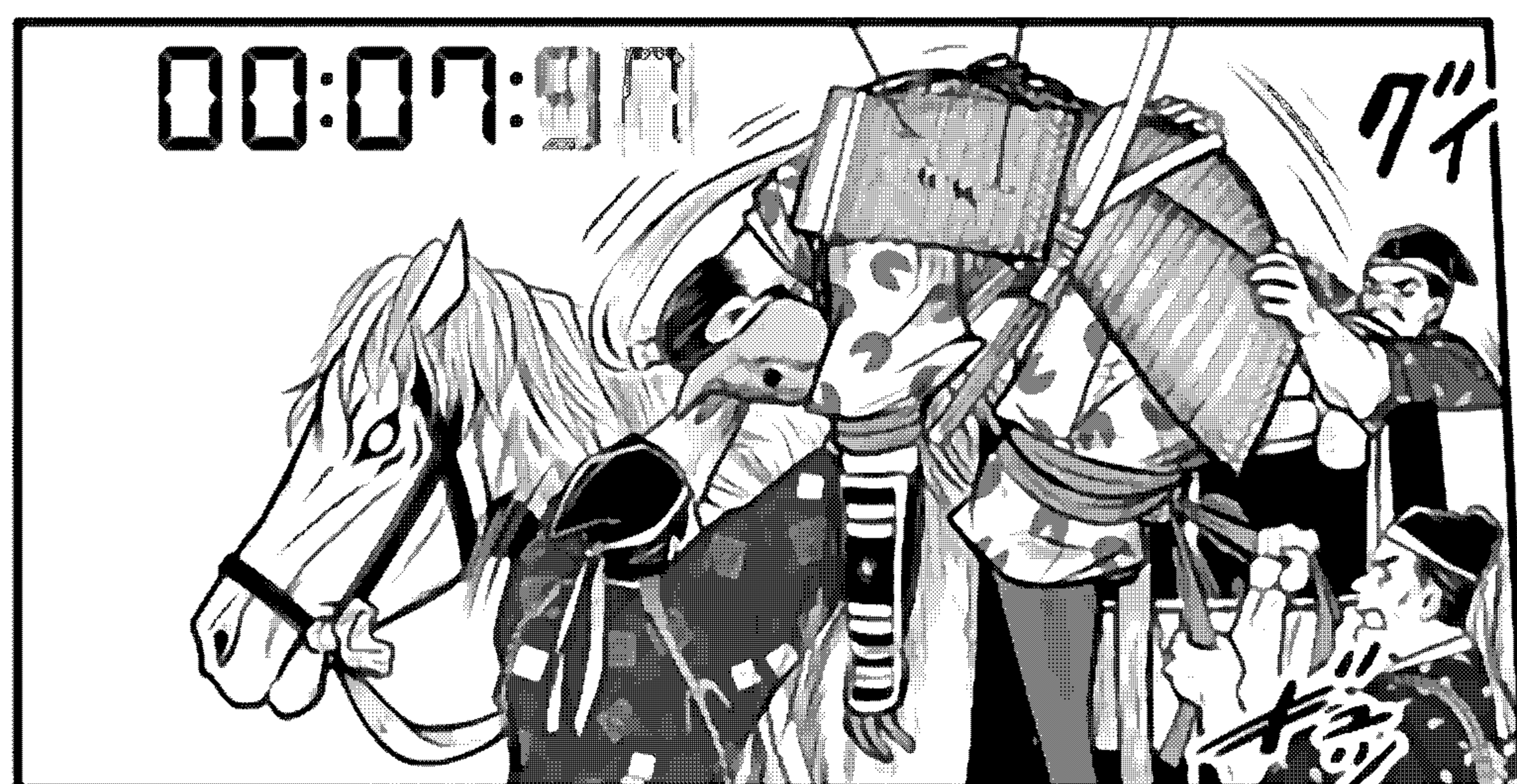
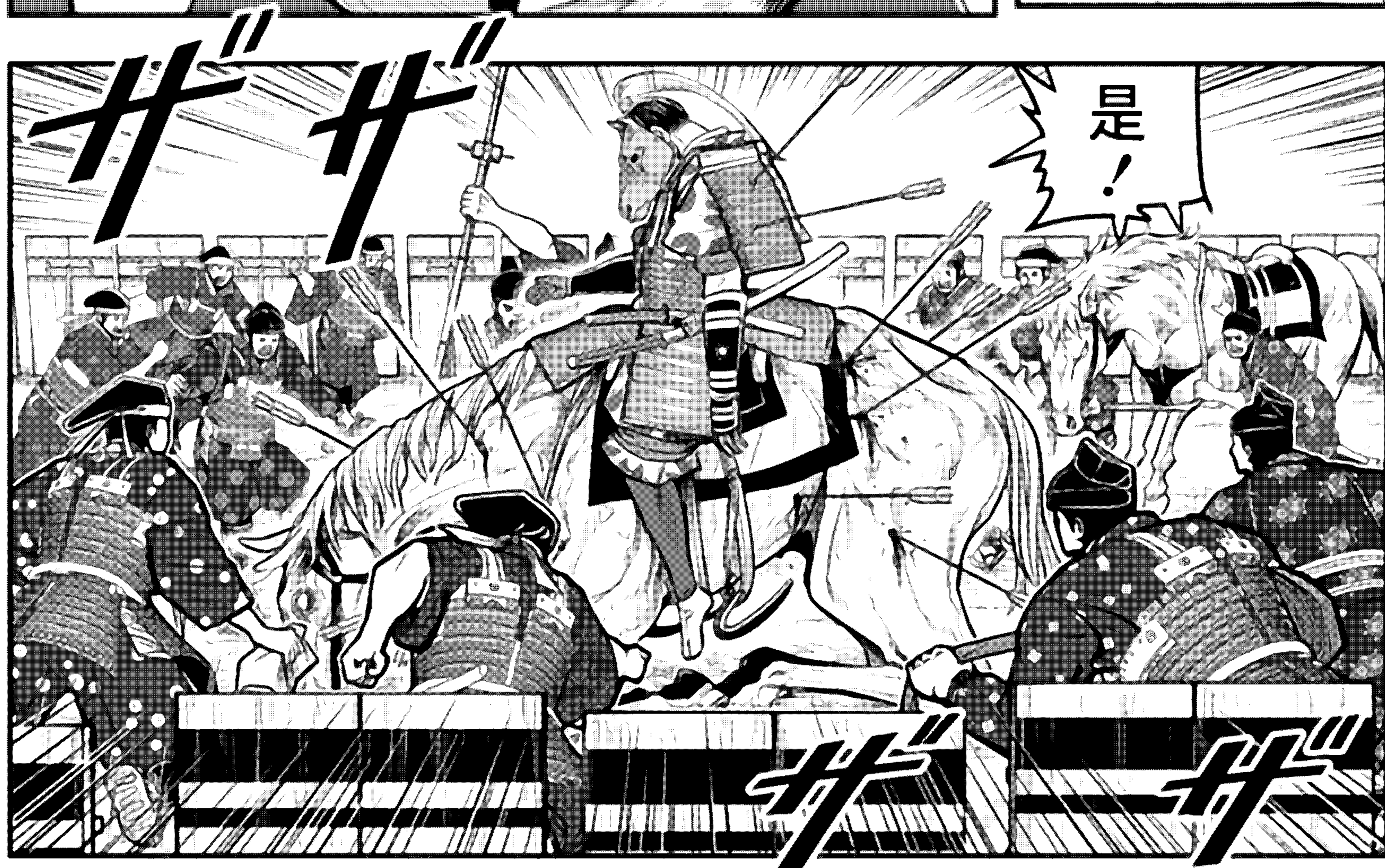
哈哈

哈哈





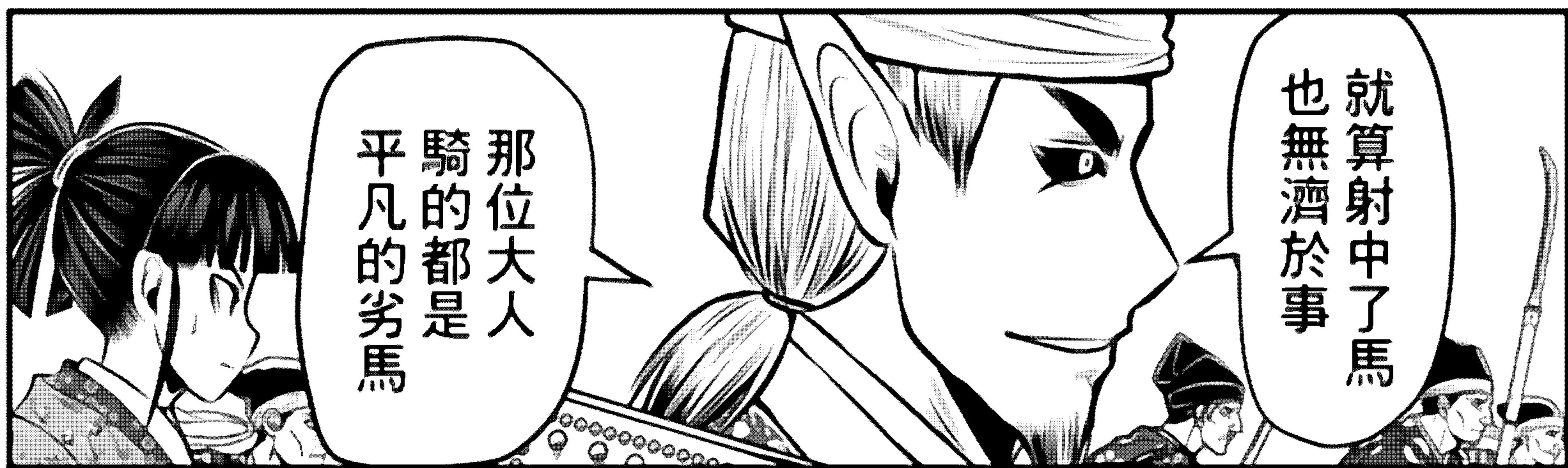






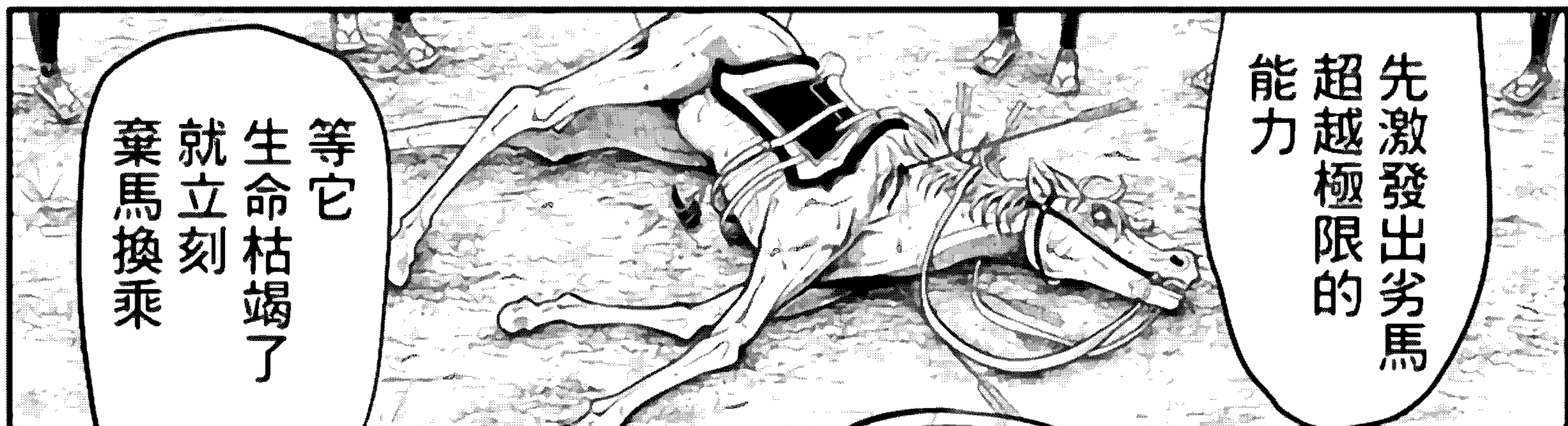






就算射中了馬  
也無濟於事

那位大人  
騎的都是  
平凡的劣馬



先激發出劣馬  
超越極限的  
能力

等它  
生命枯竭了  
就立刻  
棄馬換乘



啊啊  
太可怕了

眼下的金川範滿  
已經無人可擋了



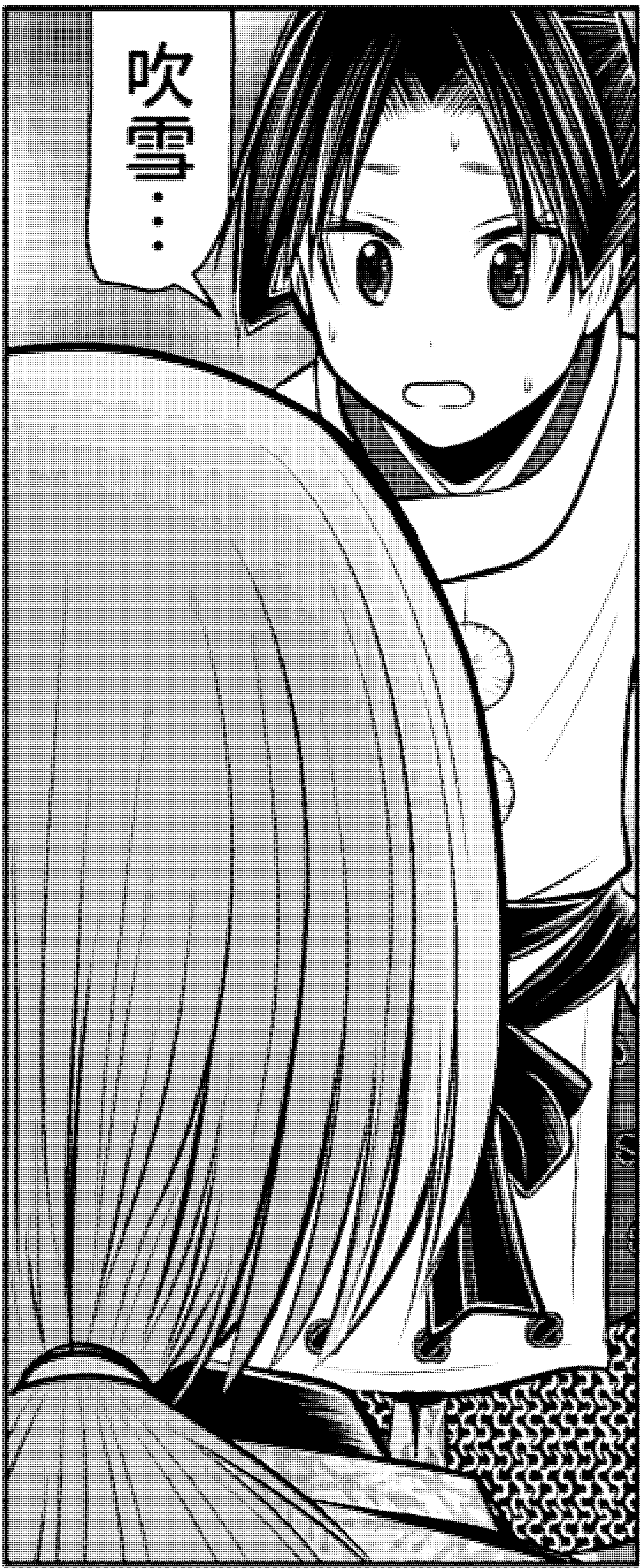






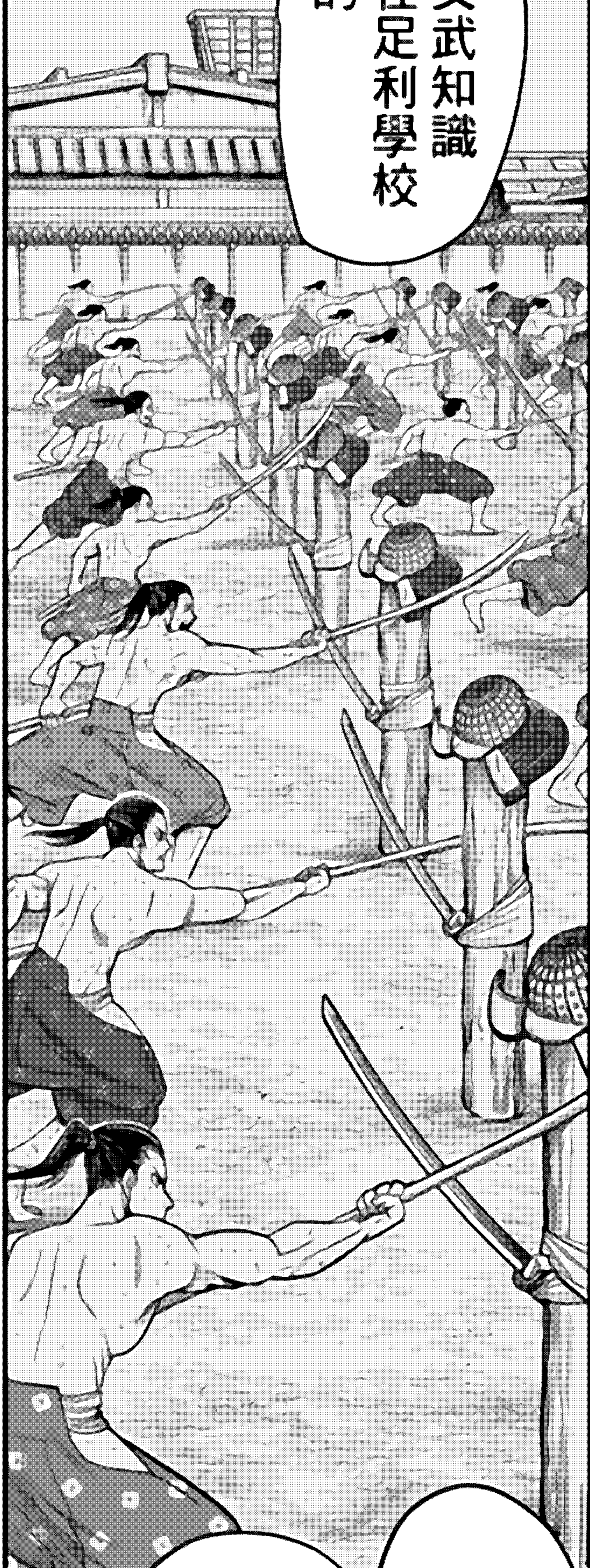
那個  
暗殺計劃

分開  
尊氏和家臣的  
那個作戰:





我的文武知識  
都是在足利學校  
學到的



只為掌握  
兵法武藝……  
和其他一切  
成為對足利家  
盡忠的武士



萬分抱歉  
少主

我原本就是  
足利家的  
下級武士出身



我的父親

對兒子的成功  
抱有病態的  
執著

這個時代  
說到底是門第  
高於一切！

我們末流家族的人  
靠普通的才能  
無法出人頭地！

成為能  
塑造主君的  
天才吧

如此一來  
為父的成功  
就有保障了





白天上學  
晚上被父親逼著  
不停鍛煉

與其說是鍛煉  
不如說是爲了讓他  
順從而施虐的痕跡

這也難怪  
他回想起來  
會沉默了

我無法忍受  
過於苛酷的  
生活



終於  
在某一天

殺死了父親  
離開了那個家



你也早就知道  
有天狗嗎？

……不

下級武士  
無從得知  
那種機密

足利的首腦團也是  
能從遠處望上一眼  
就是極限了

……而且

我離家後更是  
連遠觀也做不到

沒有大名  
願意僱傭失去  
門第的小鬼

但我  
仍然放不下  
支撐世道  
這個目標

一邊尋找  
能施展才華的場所  
一邊四處漂泊





和少主相遇後

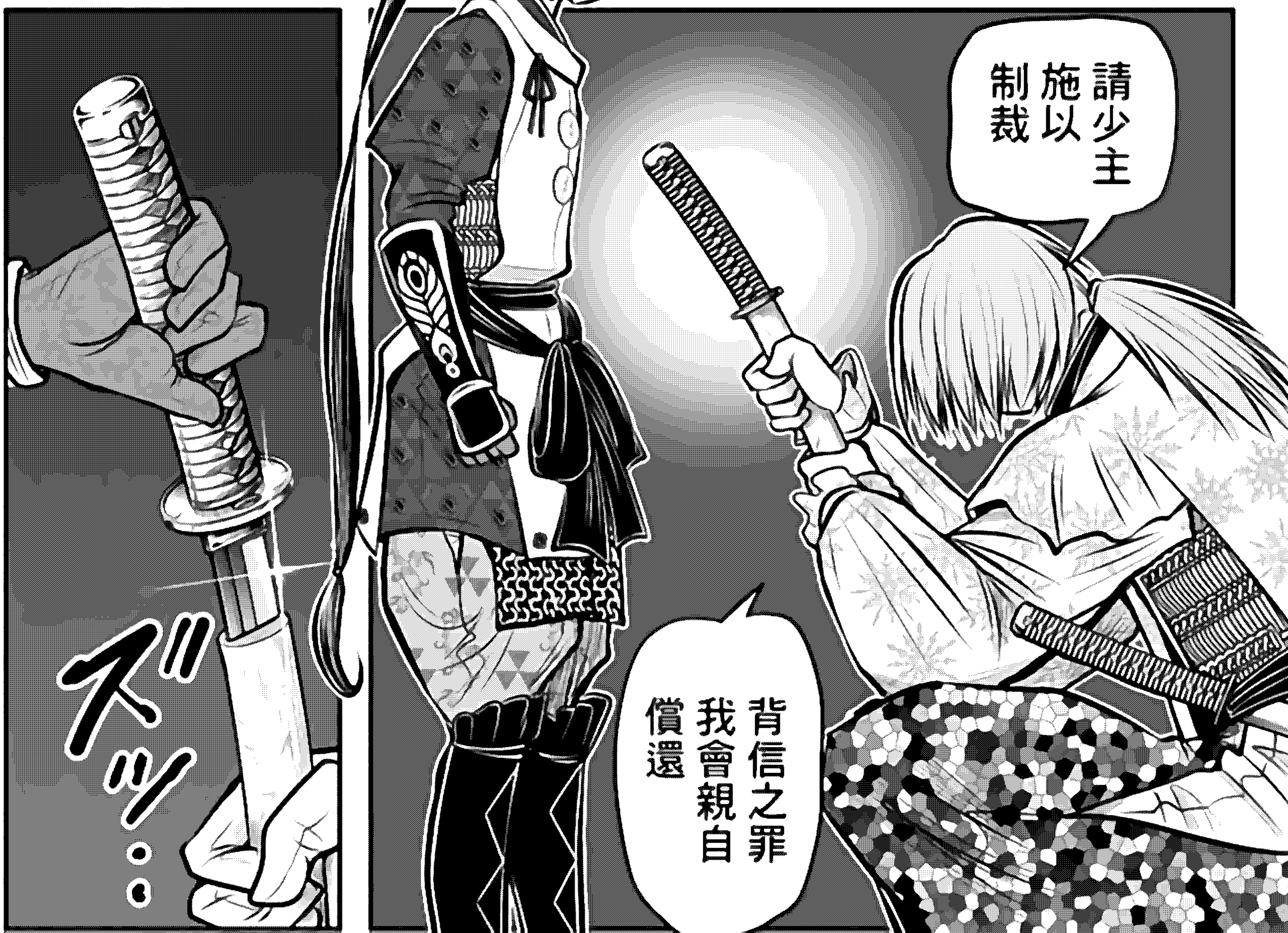
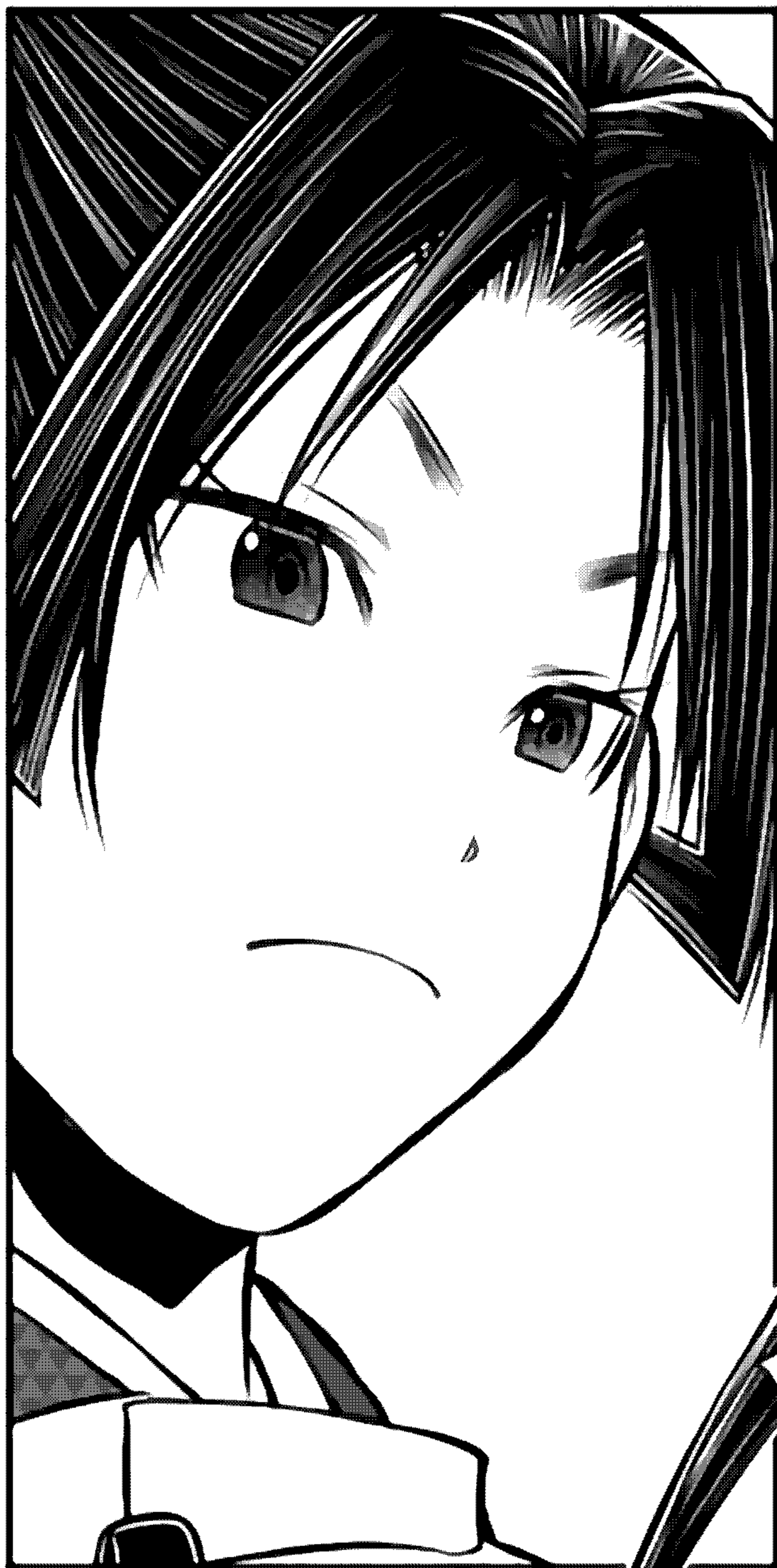
我深得  
你的信賴……

以至於無法  
坦白自己曾是  
宿敵足利的郎黨



覺得一旦說出口  
就會失信於你

所以才一直  
隱瞞過去



請少主  
施以  
制裁

背信之罪  
我會親自  
償還

ズッ



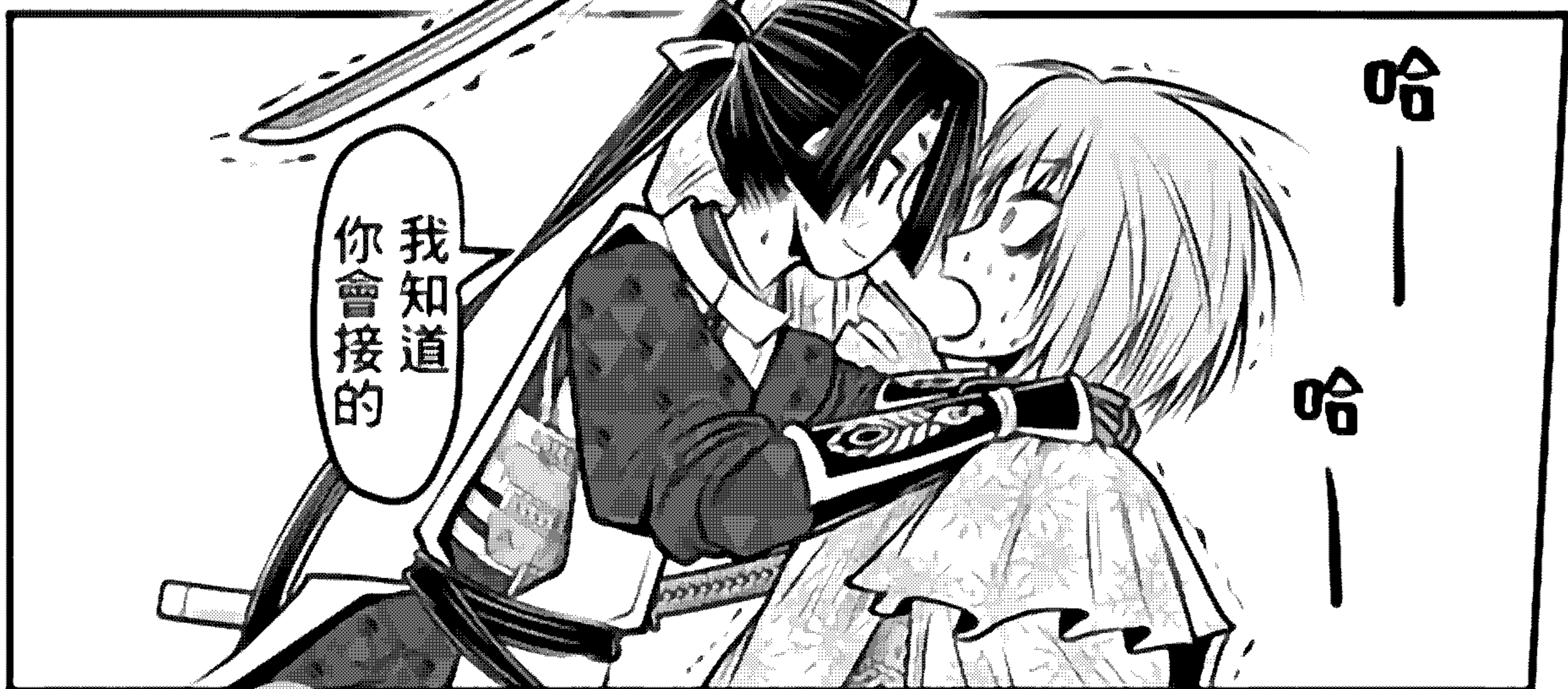
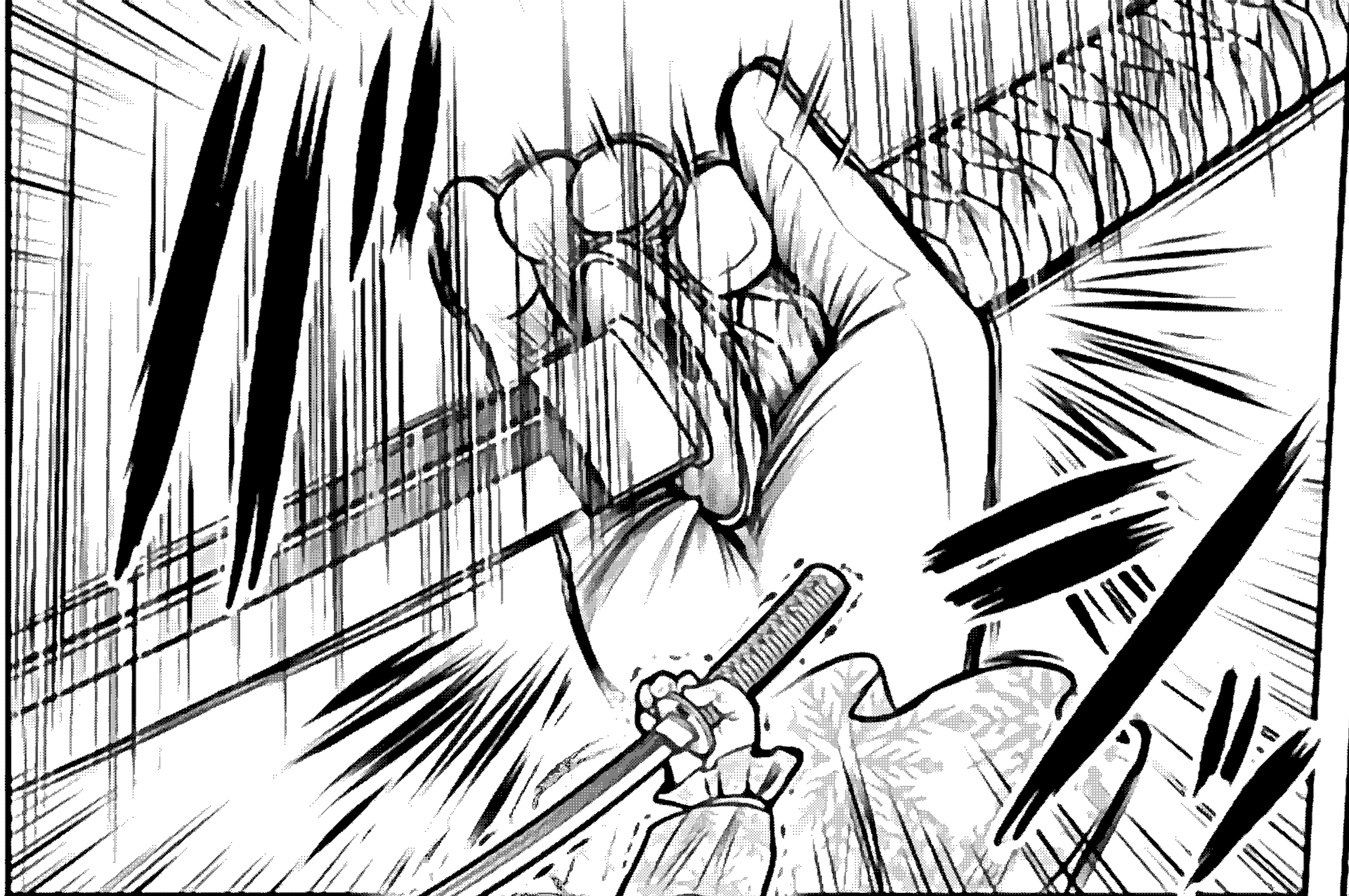


嵌字 芩 @

海成連合會







我知道  
你會接的

哈——

哈——



看來你還

曾經的主君也好  
家世也好……

你覺得我會  
因為這點小事就  
失去對你的信賴嗎

不清楚  
自己究竟是個  
多麼厲害的角色！



少主溜得快

第86話

……本話完





正好現在  
我方士氣  
低靡

一味恐懼著  
開闊平原上  
暴走的今川

來讓戰場上  
所有我方士兵都  
振奮一百倍吧！

相信你  
瞬間就能  
想出對策！

わくわく

★郎黨必殺！！  
少爺的亂來攻勢！！

啥？

……



# 解説上手の若君

天狗衆の育成機関として登場した、足利学校について解説！

**解説 本郷和人**

1960年、亀有生まれ。歴史の研究者である東京大学史料編纂所の教授。おっちゃんとしてテレビや雑誌にも出演する。

## 足利学校について



足利学校はどんなところだったの？

日本最古の短大は？答えは六波羅探題です、という寒いジョークはさておいて、日本で古くから栄えた学校がありました。それが現在の栃木県足利市にあった足利学校です。最盛期は、机の上の学問など軽視されていたんじゃない？とイメージしてしまう戦国時代。関東地方の当時の覇者、小田原北条氏が

スポンサー

になって

学生数は

3000人

を数えたとい

います。

ちよつと盛っ

てるかな？と

思わずにい

られないけ

ど、あのフラ

ンシスコ・ザ

ビエルは「日

本には11の

大学がある

が、足利学

校は最も大

きくて有名

推しは誰だ!?

解説を読んで  
応援とは見事!

一色頼行

な坂東のアカデミー」と記しています。

この足利学校、いつできたのかについては、よくわかりません。創建は平安時代初め、役人の養成機関として創られた、とかの説もありますが、定説はない。足利尊氏の祖先様である足利義兼が、鎌倉時代初めに大々的に整備をした、という説もあるようです。そこでは儒学を学ぶことができたようです。ただし、授業内容には兵学なんかもあったらしく、もしかすると、「逃げ若」本編に出てきたように、スパイを養成していた、なんて可能性もありますね。

室町時代前期には衰退していましたが、今回キレイキレイなキャラとして登場した上杉憲顕の子孫である上杉憲実が、1432年（永享4年）に再興に尽力し、その結果、日本一の学校になったのです。

足利直属の忍集団  
「天狗衆」を養成!



情報は大なる武器になる。儒学や兵学、体術などを学んだ優秀な人材を各地に配置し、必要であれば良質な人間関係を構築させて情報収集していたのかも…?

儒学って  
どんなもの?!

孔子の教えを基本として発展した学問。「易経・書経・詩経・礼記・春秋」の「五経」を学ぶ。

「逃げ若」の最新  
情報をお届け!



詳しくは公式  
Twitterへ!

@ansatsu\_k



# 卷末語

調試了好幾次才順手的  
自定義畫筆不見了。  
筆觸和平時不同了。

翻譯

我不做人了

校對

古々谷殘丘

嵌字

芥

測試群

648466051

首發微博

@混成連合會

壽丸滾滾漢化

歡迎加入漢化

順位13/19

WJ2022 NO.50

第86話

少主溜得快

監製

童話